



医療安全教育 F D

小児診療における安全を考えるシンポジウム

2026/2/11（水・祝）13：00～

開催場所：群馬大学昭和キャンパス 基礎大講堂
および オンライン（Zoom）

開催形式：ハイブリッド開催

その他：参加費無料、事前申し込み

本シンポジウムは、職種や専門領域を問わばどなたでもご参加いただけます。
ぜひ多くの方にご参加いただけすると幸いです。

講演Ⅰ：「医療における子ども憲章と療養支援」

田中 恭子 氏

(順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児科・思春期科 准教授)

講演Ⅱ：「ホスピタル・プレイ・スペシャリストと
安全で楽しい療養環境をつくる活動」

色川 真幸 氏

(国立国際医療センター ホスピタル・プレイ・スペシャリスト)

講演Ⅲ：「子どもに優しい医療を目指して
～総合病院におけるプレパレーションとディストラクション～」

濱谷 あさひ 氏

(前 奈良県総合医療センター 看護師)

2025年世界患者安全の日のテーマである「Safe care for every newborn and every child : すべての新生児と子どもに安全なケアを」に基づき、
本シンポジウムでは、小児診療に関する医療安全の現状と課題を多職種の視点から学び、それぞれの現場や日常の関わりの中で、安全なケアを提供するための視点を共有し、子どもを守る安全文化を育むことを目的としています。

事前申し込みは Google Form から

<https://forms.gle/JYgP5RfAN1fKbRwH7>



共催：群馬大学医学部附属病院 小児科
群馬大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部
群馬大学多職種人材育成のための医療安全教育センター（PSEC）
後援：NPO法人ホスピタル・プレイ協会

